

## 麻酔科学

### 著書

- 1) 齊藤洋司, 越崎雅行: 8. 非観血的血圧測定にはいろいろな機器がありますが、どこがちがうのですか? . 天羽敬祐、河村隆枝編: ナーシングケア Q&A これだけは知っておきたい モニタリング Q&A, 総合医学社, 東京, 46-47, 2007
- 2) 佐倉伸一、野村岳志、紫藤明美、太田淳一、原かおる、土井克史: 佐倉伸一、野村岳志編: 図説超音波ガイド下神経ブロック, 真興交易(株)医書出版部, 東京, 2007
- 3) 庄野敦子: デクスメドミジンの適応外使用 検査時 経皮的ラジオ波焼灼療法 . 小坂橋俊哉編. 真興交易、東京、177-181, 2007.
- 4) 土井克史: 23. 硬膜外麻酔と脊髄くも膜下麻酔. 天羽敬祐監: 麻酔科学レビュー最新主要文献集 2008, 総合医学社, 東京, 119-124, 2008
- 5) 齊藤洋司: D. 神経毒性. 浅田 章、西川精宣編: 局所麻酔薬中毒・アレルギー, 克誠堂出版, 東京, 57-69, 2008
- 6) 橋本龍也、齊藤洋司: 基礎的用語 15. Gate Control Theory . 小川節郎編: 痛みの概念が変わった 新キーワード 100+ , 真興交易(株)医書出版部, 東京, 41-42, 2008
- 7) 橋本龍也、齊藤洋司: 基礎的用語 16. 下行性疼痛抑制系 . 小川節郎編: 痛みの概念が変わった 新キーワード 100+ , 真興交易(株)医書出版部, 東京, 43-44, 2008
- 8) 橋本龍也、齊藤洋司: 基礎的用語 17. 広作動域ニューロン . 小川節郎編: 痛みの概念が変わった 新キーワード 100+ , 真興交易(株)医書出版部, 東京, 45-46, 2008
- 9) 橋本龍也、齊藤洋司: 基礎的用語 18. 脊髄後角 . 小川節郎編: 痛みの概念が変わった 新キーワード 100+ , 真興交易(株)医書出版部, 東京, 47-48, 2008
- 10) 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 2008
- 11) 土井克史: 基本編 C 治療 2. 神経ブロック . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 35-38, 2008
- 12) 中谷俊彦: 基本編 C 治療 2. 神経ブロック . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 39-41, 2008
- 13) 土井克史: 基本編 C 治療 2. 神経ブロック . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 41-43, 2008
- 14) 土井克史: 基本編 C 治療 2. 神経ブロック . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 58, 2008
- 15) 中谷俊彦: 基本編 C 治療 2. 神経ブロック . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 58-60, 2008
- 16) 中谷俊彦: 実践編 A よく遭遇する痛み 3. 腰下肢痛 . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 110-123, 2008
- 17) 内田 博: 実践編 C 術後疼痛 1. 胸部・腹部の術後鎮痛 . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 144-146, 2008
- 18) 土井克史: 実践編 C 術後疼痛 2. 胸部・腹部の術後鎮痛 . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編: ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 146-147, 2008
- 19) 内田 博: 実践編 C 術後疼痛 4. 小児の術後鎮痛 . 比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司

- 編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 155, 2008
- 20) 中谷俊彦： 応用編 A 痛みのメカニズムアドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 170-171, 2008
- 21) 内田 博： 応用編 A 痛みのメカニズムアドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 172-173, 2008
- 22) 土井克史： 応用編 B 痛み診察のアドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編：ペ  
インハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 180-181, 2008
- 23) 内田 博： 応用編 C 特殊な患者対応のアドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 192-193, 2008
- 24) 中谷俊彦： 応用編 D 薬物治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司編：ペ  
インハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 198, 2008
- 25) 土井克史： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 212, 2008
- 26) 内田 博： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 213, 2008
- 27) 土井克史： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 213-215, 2008
- 28) 内田 博： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 215-217, 2008
- 29) 土井克史： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 217-218, 2008
- 30) 中谷俊彦： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 218-220, 2008
- 31) 内田 博： 応用編 F 神経ブロック治療アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 221-222, 2008
- 32) 中谷俊彦： 応用編 G 特殊な痛み治療法アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 233-235, 2008
- 33) 内田 博： 応用編 G 特殊な痛み治療法アドバンス．比嘉和夫, 岩崎 寛, 齊藤洋司  
編：ペインハンドブック ペインクリニック・疼痛緩和 Q&A199, 南江堂, 東京, 236-237, 2008
- 34) 佐倉伸一：局所麻酔薬の薬理：神経毒性。浅田章、西川精宣編：局所麻酔薬中毒・ア  
レルギー、克誠堂出版、東京、57-69、2008

## 学術論文

- 1) 佐倉伸一：高齢者の硬膜外麻酔・脊髄くも膜下麻酔．麻酔 56：130-138，2007
- 2) 中沢弘一、奥田泰久、齊藤洋司、齋藤 繁、境田康二、結城禎一、尾原秀史、土田英昭、上村裕一、稲田英一：麻酔科学卒前教育の現状について．麻酔 56：348-356，2007
- 3) 佐倉伸一：区域麻酔と神経障害．臨床麻酔 31：371-382，2007
- 4) 土屋律子、小笹 浩、内田 博、坂口泰子、豊田浩作、齊藤洋司：腹部大動脈瘤手術の周術期管理における硬膜外併用全身麻酔．日本臨床麻酔学会誌 27：159-164，2007
- 5) Doi K, Yamanaka M, Shono A, Fukuda N, Saito Y: Preoperative epidural fentanyl reduces postoperative pain after upper abdominal surgery. Journal of Anaesthesia 21:439-441, 2007
- 6) 石田亮介、村上裕理佳、小川 肇、橋本圭司：全身麻酔下に両心室ペースング用左室電極植え込みを行った高度心不全の1症例．麻酔 56:433-435,2007
- 7) 庄野敦子，中村裕二，後藤文子，河合智子，佐倉伸一，齊藤洋司：高度肥満を合併した先天性骨形成不全症患者の麻酔経験．麻酔 56：692-694，2007
- 8) 橋本龍也，中谷俊彦，橋本 愛，串崎浩行，葛西麻由，越川 桂，齊藤洋司：持続硬膜外ブロック中に硬膜外腔感染をきたした1例．日本ペインクリニック学会誌 14:414-417，2007
- 9) 土井克史，齊藤洋司：Patchy block を経験した産婦の無痛分娩：CSEA により確実な鎮痛を．LiSA 14：678-681,2007
- 10) 後藤文子，柳谷忠雄，土屋律子，松浪勝昭：気管挿管全身麻酔後に炎症性声帯ポリープを生じた1例．臨床麻酔 31：1361-1362,2007
- 11) 佐倉伸一：Euroanaesthesia 2007 に参加して．臨床麻酔 31：1371-1372,2007
- 12) 原かおる，佐倉伸一，野村岳志：胸部傍脊椎ブロック(thoracic paravertebral block)における超音波イメージの利用．麻酔 56：925-931，2007
- 13) Hara N, Yamada K, Shibata T, Osago H, Hashimoto T, Tsuchiya M: Elevation of cellular NAD levels by nicotinic acid and involvement of nicotinic acid phosphoribosyltransferase in human cells. Journal of biological chemistry 282:24574-24582, 2007
- 14) Ishida R, Shido A, Kishimoto T, Sakura S, Saito Y: Prolonged cardiac arrest unveiled silent sick sinus syndrome during general and epidural anesthesia. Journal of Anesthesia 21:62-65, 2007
- 15) 野村岳志：集中治療における塩酸デクスメトジンの臨床応用。高齢者における塩酸デクスメトジン(プレデックスR)の鎮静鎮痛の活用。Precedex5:2-3, 2007
- 16) 野村岳志：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際。神経ブロックに必要な超音波の基礎知識と超音波解剖学。LiSA14：1066-1069，2007
- 17) 原かおる：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際。上肢の神経支配と腕神経叢の解剖。LiSA14：1074-1078，2007
- 18) 石田亮介、原かおる、佐倉伸一：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際。肘から遠位の手術に必要な腕神経叢ブロック。LiSA14：1090-1094，2007
- 19) 佐倉伸一：超音波ガイド下神経ブロック：基礎とブロックの実際。下肢の神経支配と腰・仙骨神経叢の解剖。LiSA14：1096-1100，2007
- 20) 野村岳志：困難気道対策の現状と今後の展望 輪状甲状膜穿刺・切開と経期間ジェット換気．Anesthesia 21 Century 9(3-29):43-47,2007
- 21) Sakura S: Research on local anesthetic neurotoxicity using intrathecal and epidural rat models. J Anesth 21:533-534,2007
- 22) 二階哲朗、齊藤洋司：レミエンタールの特性を踏まえた術後鎮痛について- 硬膜外鎮痛、

- patient control analgesia を中心に. 日臨麻会誌 27(5):557-562,2007
- 23) Hara T, Maruyama M, Hashimoto T, Matsuzaki K, Hashimoto M, Katakura M, Shido O: Effects of short-term food deprivation on sweating and shivering thresholds. Shimane J. Med. Sci24:37-42, 2007
- 24) Trevisani M, Siemens J, Materazzi S, Bautista DM, Nassini R, Campi B, Imamachi N, Andre E, Patacchini R, Cottrell GS, Gatti R, Basbaum AI, Bunnett NW, Julius D, Geppetti P: 4-Hydroxynonenal, an endogenous aldehyde, causes pain and neurogenic inflammation through activation of the irritant receptor TRPA1. Proc Natl Acad Sci U S A 2007; 104: 13519-24
- 25) 齊藤洋司: 二本臨床麻酔学会第 26 回大会シンポジウム 「脊髄鎮痛は何を満たしてくれるのか?」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 28 (2): 203, 2008
- 26) 太田淳一、原かおる: 特集 麻酔に用いる超音波ガイド下神経ブロック 坐骨神経ブロック. 麻酔 57 (5): 580-587, 2008
- 27) 佐倉伸一: 特集 麻酔に用いる超音波ガイド下神経ブロック 超音波ガイド下神経ブロックの落とし穴 合併症 . 麻酔 57 (5): 596-604, 2008
- 28) 河野文子、土井克史、今町憲貴、串崎浩行、齊藤洋司: Brugada 型心電図を呈した同一患者に対する 3 度の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会誌 28 (4): 620-623, 2008
- 29) 坂口泰子、小笹 浩、齊藤洋司: 硬膜外麻酔による術後鎮痛. 日本臨床麻酔学会誌 28 (5): 741-749, 2008
- 30) 石田亮介、佐倉伸一: 高齢者の大腿骨頸部、転子部骨折 フォンダパリヌクス時代の術後鎮痛法. LiSA15(12):1188-1191, 2008
- 31) Nikai T, Basbaum AI, Ahn AH. Profound reduction of somatic and visceral pain in mice by intrathecal administration of the anti-migraine drug, sumatriptan. Pain 139(3): 533-540, 2008
- 32) 豊田浩作、佐倉伸一: 硬膜外麻酔における局所麻酔薬の選択. 日本臨床麻酔学会誌 28 : 79-84, 2008
- 33) 中谷俊彦: 区域麻酔と抗凝固療法. 社団法人日本麻酔科学会 第 7 回リフレッシャーコース 34-43, 2008
- 34) 中谷俊彦、齊藤洋司: 超音波ガイド下神経ブロックの実際 6 . 腰神経叢ブロック後方アプローチ法 (大腰筋筋溝ブロック). ペインクリニック 29:1498-1505, 2008

## 学会発表

- 1) 齊藤洋司：痛みのメカニズム．第 27 回日本医学会総会．大阪，2007 年 4 月
- 2) 佐倉伸一：血管収縮薬の神経毒性とその防止策．第 11 回日本神経麻酔・集中治療研究会．秋田，2007 年 4 月
- 3) 六車智子、橋本龍也、橋本 愛、越川 桂、串崎浩行、中谷俊彦、齊藤洋司：三叉神経第 1 枝帯状疱疹に眼窩部に激痛発作を生じた 1 症例．第 6 回島根ヘルペス研究会．出雲、2007 年 4 月
- 4) Doi K, Sakura S, Hara K, Ota J: Ultrasound guided psoas compartment block using in-line technique. 32th american society of regional anesthesia & pain medicine . Vancouver, Canada, April 19-22, 2007
- 5) 二階哲朗：レミフェンタニル実際の経験から．第 1 回島根県 NewOpioid 研究会．出雲，2007 年 5 月
- 6) 土井克史：AED 研修 心肺蘇生法・ガイドライン 2005 の変更点．平成 19 年度第 1 回医療安全のための研修会．出雲、2007 年 5 月
- 7) 六車智子、橋本龍也、橋本 愛、越川 桂、串崎浩行、中谷俊彦、齊藤洋司：三叉神経第 1 枝帯状疱疹に Tolosa-Hunt Syndrome を併発した 1 症例．第 17 回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会．高松，2007 年 5 月
- 8) 中谷俊彦、越川 桂、橋本龍也、串崎浩行、齊藤洋司：三叉神経痛の漢方治療～随証治療を行った 1 症例～．第 12 回島根中医学会．出雲、2007 年 5 月
- 9) 小早川義貴、新納教男、松原康博、山森祐治、佐々木晃：電撃性紫斑病と考えられた一例．第 23 回日本救急医学会中国四国地方会．広島、2007 年 5 月
- 10) 青木恵子、小早川義貴、新納教男、佐々木晃、山森祐治、松原康博：自殺目的で体表から刺入した針により、遅発性に心タンポナーデ、気胸を併発した症例．第 23 回日本救急医学会中国四国地方会．広島、2007 年 5 月
- 11) 庄野敦子、三原 亨、越崎雅行、野村岳志、齊藤洋司：経皮的気管切開術における頸部超音波評価の有用性．第 23 回日本救急医学会中国四国地方会．広島、2007 年 5 月
- 12) 佐倉伸一：くも膜下および硬膜外ラットモデルを使った局所麻酔薬神経毒性の研究．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 13) 六車智子、佐倉伸一、齊藤洋司：ラットのくも膜下に投与したデクスメトミジンはブピバカインの抗侵害作用を増強する．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 14) 土井克史、太田淳一、原かおる、佐倉伸一、山崎祐子、齊藤洋司：超音波ガイド下腰部神経叢ブロック後方アプローチ法．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 15) 三原 亨、佐倉伸一、庄野敦子、野村岳志、齊藤洋司：膝窩部坐骨神経の超音波画像の検討．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 16) 奈良井康宏、越川 桂、今町憲貴、齊藤洋司：腹部大動脈瘤人工血管置換術の麻酔管理中に、新鮮凍結血漿によるアナフィラキシー様反応を生じた 1 症例．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 17) 太田淳一、佐倉伸一、原かおる、野村岳志、土井克史、齊藤洋司：超音波ガイド下坐骨神経ブロック臀部下部アプローチ法と前方アプローチ法の比較．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 18) 豊田浩作、土井克史、山崎祐子、松田高志、三木優美、齊藤洋司：少量フェンタニル・

- リドカイン混合液持続皮下注による術後鎮痛法の試み．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 19) 内田 博、小笹 浩、坂口泰子、南浩太郎、井上明彦：当院の卒後初期臨床研修の麻酔科プログラムの教育目標．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 20) 今町憲貴、越川 桂、齊藤洋司：ラットにおけるくも膜下非 NMDA グルタミン酸受容体拮抗薬の循環動態に及ぼす影響．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 21) 村上裕理佳、小川 肇、河合智子、奈良井康宏、虫本新恵、橋本圭司：当院における緩和ケアの現状と問題点～院内アンケートによる意識調査より～．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 22) 原かおる、佐倉伸一、野村岳志、土井克史、太田淳一、齊藤洋司：胸部傍脊椎ブロック時の針の穿刺距離 超音波画像を用いた検討．社団法人日本麻酔科学会第 54 回学術集会．札幌，2007 年 5 月
- 23) 庄野敦子：ALI(急性肺障害)における NIPPV の位置付け．学術講演会．出雲、2007 年 6 月
- 24) Nakatani T, Hatto R, Uchida N, Inagaki T, Okazaki S, Morita Y, Saito Y: Production of a computer-based database for use in clinical palliative care. 10<sup>th</sup> Congress of the European Association for Palliative Care. Budapest, Hungary, June 7-9, 2007
- 25) Hatto R, Nakatani T, Ota K, Itakura C, Naora K, Saito Y: Evaluation of the palliative care activity with using palliative care database. 10<sup>th</sup> Congress of the European Association for Palliative Care. Budapest, Hungary, June 7-9, 2007
- 26) Hara K, Sakura S, Nomura T, Doi K, Ota J: The use of ultrasound in thoracic paravertebral blockade. Euroanaesthesia 2007 Meeting. Munich, Germany, June 9-12, 2007
- 27) 八塔累子，中谷俊彦，稲垣卓司，齊藤洋司：緩和ケアチームの活動評価・実践のためのスコアリングシステムとデータベースの構築．第 12 回日本緩和医療学会総会．岡山，2007 年 6 月
- 28) 太田桂子，八塔累子，齊藤洋司：大学病院緩和ケアチームにおける MSW の在宅支援の現状と課題．第 12 回日本緩和医療学会総会．岡山，2007 年 6 月
- 29) 八塔累子，太田桂子，齊藤洋司：緩和ケアチームにおける専従看護師の活動と課題．第 12 回日本緩和医療学会総会．岡山，2007 年 6 月
- 30) 野村岳志：AED 研修 心肺蘇生法・ガイドライン 2005 の変更点．平成 19 年度第 3 回医療安全のための研修会．出雲、2007 年 6 月
- 31) 本岡明浩、橋本龍也、二階哲朗、齊藤洋司：ブプレノルフィンの脊髄鎮痛効果と  $\mu$  オピオイド受容体インターナリゼーションの相関についての検討．第 29 回日本疼痛学会．横浜，2007 年 7 月
- 32) 齊藤洋司：オピオイド鎮痛の展望 レセプター動態から考えるー．日本ペインクリニック学会第 41 回大会．横浜，2007 年 7 月
- 33) 中谷俊彦：CT ガイド下による神経根ブロックについて．日本ペインクリニック学会第 41 回大会．横浜，2007 年 7 月
- 34) 橋本龍也、中谷俊彦、越川 桂、串崎浩行、六車智子、齊藤洋司：椎間板ヘルニアに対する神経根ブロック（パルス高周波法）の効果に関する検討．日本ペインクリニック学会第 41 回大会．横浜，2007 年 7 月
- 35) 越川 桂、橋本龍也、串崎浩行、中谷俊彦、齊藤洋司：脊髄損傷後の難治性疼痛にガバペンチンが効果を示した一例．日本ペインクリニック学会第 41 回大会．横浜，2007

年7月

- 36) 豊田浩作、東布美子、山崎祐子、齊藤洋司：術中大量出血に伴う低心拍出量状態に対するランジオロールの使用経験．学術講演会．松江，2007年7月
- 37) 中谷俊彦：ケーススタディ～漢方治療が有効であった三叉神経痛の1例～．第1回島根漢方診療教育研究会．出雲市、2007年7月
- 38) 佐倉伸一：手術部安全管理の現状と問題点．平成19年度第4回医療安全のための研修会．出雲、2007年8月
- 39) 野村岳志：集中治療部における安全管理の現状．平成19年度第4回医療安全のための研修会．出雲、2007年8月
- 40) 中谷俊彦：当院における緩和ケアの現状について．第51回石見医薬セミナー．江津，2007年8月
- 41) 後藤文子、佐倉伸一、太田淳一、原かおる、齊藤洋司：超音波ガイド下に施行した1歳児、大腿神経ブロックの一症例．第42回山陰麻酔学会．米子，2007年8月
- 42) 枝廣久美子、三木優美、庄野敦子、野村岳志、二階哲朗、齊藤洋司：遺伝性血管浮腫を合併した麻酔管理の一症例．第42回山陰麻酔学会．米子，2007年8月
- 43) 土井克史：超音波ガイド下神経ブロック法．第6回広島ニューロパシク・ペイン学術講演会．広島，2007年8月
- 44) 佐倉伸一：第1回麻酔科研修講演会．隠岐，2007年8月
- 45) 土井克史：第1回麻酔科研修講演会．隠岐，2007年9月
- 46) 牛田美鈴、小早川義貴、新納数男、佐々木晃、山森祐治、松原康博：左胸痛を主訴に来院した *Klebsiella* 敗血症の一例．第26回山陰救急医学会．益田，2007年9月
- 47) 土井克史：特別講演．第5回ペインクリニック四国塾．高松，2007年9月
- 48) 二階哲朗、橋本龍也、石田亮介、野村岳志、齊藤洋司：中心静脈カテーテル留置時、カイドワイヤーに起因したと考えられた内頸静脈内フラップ形成の1例．日本心臓血管麻酔学会第12回学術集会．福岡、2007年9月
- 49) 太田淳一、二階哲朗、橋本龍也、齊藤洋司：レミフェンタニル投与後に生じた痙攣発作の1症例．第44回日本麻酔科学会中国四国支部学術集会．山口，2007年9月
- 50) 石田亮介、椎原康也：Morquio 症候群患者の麻酔経験．第44回日本麻酔科学会中国四国支部学術集会．山口，2007年9月
- 51) 東布実子、土井克史、豊田浩作、紫藤明美、枝廣久美子、後藤文子、齊藤洋司：全前置胎盤の帝王切開術において両側内腸骨動脈閉塞バルーンを使用した1症例．第44回日本麻酔科学会中国四国支部学術集会．山口，2007年9月
- 52) Mihara T, Sakura S, Nomura T, Shono A, Saito Y: Ultrasonographic findings of the sciatic nerve in the popliteal fossa: variations in the division of the nerve. The European Society of Regional Anaesthesia & Pain Therapy. Valencia, Spain, September 12-15, 2007
- 53) Shono A, Nomura T, Koshizaki M, Mihara T, Goto F, Saito Y: The ultrasound scanning of the anterior neck for percutaneous dilational tracheostomy(PDT): possibility of routine use of ultrasound for pdt. 20<sup>th</sup> annual congress European Society of Intensive Care Medicine. Berlin, Germany October 7-10, 2007
- 54) Hanxiang Ma, Doi K, Nikai T, Koshikawa K, Saito Y: The level of sensory block by intrathecal bupivacaine can regulate propofol requirement in rats. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 55) Koshikawa K, Hara K, Saito Y: Comparison of postoperative pain with the general anesthesia and spinal anesthesia in rats. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 56) Motooka A, Hashimoto T, Nikai T, Saito Y: The relationship between analgesic effect of

- buprenorphine and internalization of  $\mu$ -opioid receptor. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 57) Nikai T, Basbaum A.I, Saito Y, Ahn A.H: Intrathecal sumatriptan reduces pain behavior in persistent inflammation models in mice. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 58) Toyota K, Shido A, Nomura T, Mihara T, Saito Y: Glucose metabolism during peri-anesthetic amino acid infusion in spinal surgery. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 59) Shido A, Toyota K, Nomura T, Mihara T, Saito Y: Protein and non-protein substrates metabolism during amino acid infusion in spinal surgery. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 60) Doi K, Kushizaki H, Hashimoto T, Sakura S, Saito Y: Sympathetic nerve dysfunction in patients with herpes zoster. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 61) Hashimoto A, Doi K, Hashimoto T, Kushizaki H, Saito Y: Urinary retention during continuous epidural infusion of local anesthetics for chronic pain. American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting, San Francisco, California, October 13-17, 2007
- 62) 坂口泰子、齊藤洋司：硬膜外麻酔による術後鎮痛．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 63) 土井克史：薬剤の選択．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 64) 佐倉伸一：坐骨神経ブロック．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 65) 佐倉伸一：末梢神経ブロックと術後鎮痛．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 66) 原かおる：下肢手術への応用．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 67) 二階哲朗、後藤文子、豊田浩作、橋本 愛、齊藤洋司：高齢者、全身麻酔導入におけるレミフェンタニル、プロポフォル至適投与方法の検討．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 68) 山崎祐子、土屋律子、松浪勝昭、柳谷忠雄：高度肥満患者のレミフェンタニルによる麻酔経験．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 69) 枝廣久美子、三木優美、庄野敦子、野村岳志、二階哲朗、齊藤洋司：遺伝性血管性浮腫に対する周術期気道管理．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 70) 三原 亨、豊田浩作、紫藤明美、野村岳志、齊藤洋司：脊椎手術におけるアミノ酸製剤投与時のブドウ糖投与が糖代謝に与える影響．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 71) 後藤文子、佐倉伸一、太田淳一、原かおる、齊藤洋司：1 歳児の下肢手術に対する超音波ガイド下大腿神経ブロックの経験．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 72) 土屋律子、柳谷忠雄、松浪勝昭、山崎祐子：プロポフォル注入時の血管痛に対するレミフェンタニルの先行至適投与時間の検討．日本臨床麻酔学会第 27 回大会学術集会・総会．東京、2007 年 10 月
- 73) 庄野敦子、三原 亨、越崎雅行、野村岳志、齊藤洋司：小児血液浄化中のデクスメデトミジンの使用経験．第 8 回山陰血液浄化療法研究会．米子、2007 年 10 月



- 74) 佐倉伸一：超音波ガイド下神経ブロックの基本手技．中頭病院講演会．沖縄，2007年11月
- 75) 石田亮介、二階哲朗、美根智子、橋本龍也、土井克史、齊藤洋司：術中脳波にて頻回の Paradoxical Arousal がみられた小児開腹術の一例．日本小児麻酔学会第13回大会．沖縄、2007年11月
- 76) 中谷俊彦：癌性疼痛．第11回卒後臨床研修早朝セミナー．出雲市、2007年11月
- 77) 佐倉伸一：超音波解剖学．第20回日本局所麻酔学会．東京、2007年12月
- 78) 山崎祐子、紫藤明美、二階哲朗、齊藤洋司：レミフェンタニルを用いて麻酔管理を行った副腎褐色細胞腫の一症例．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 79) 奈良井康宏、東布実子、松田高志、原田真梨、小川 肇、橋本圭司：当院におけるレミフェンタニルの使用状況．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 80) 枝廣久美子、土井克史、紫藤明美、齊藤洋司：1歳児に対する分離肺換気の位置症例．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 81) 森 英明、南浩太郎、内田 博、小笹 浩、坂口泰子：挿管困難例へのエアウェイスコープ経験．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 82) 河野文子、庄野敦子、太田淳一、三原 亨、野村岳志、齊藤洋司：当院におけるNPPVの使用状況．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 83) 山森祐治、越崎雅行：当院におけるPCPS症例の検討．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 84) 本岡明浩、橋本龍也、二階哲朗、齊藤洋司：ブプレノルフィンの脊髄鎮痛効果と $\mu$ オピオイド受容体インターナリゼーションの関係．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 85) 椎原康也、石田亮介：原因の特定できなかったアナフィラキシーショックの一例．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 86) 蓼沼佐岐、佐倉伸一、原かおる、齊藤洋司：関節鏡視下肩腱板修復術に対し斜角筋間ブロックで管理した重症COPD患者の麻酔経験．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 87) 太田淳一、庄野敦子、河野文子、野村岳志、齊藤洋司：血液浄化療法中、末梢神経ブロックにて下肢切断術を行った1症例．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 88) 中村裕二：当院の緩和治療におけるペインクリニック医の役割．島根麻酔医学会第22回大会．出雲、2007年12月
- 89) 太田淳一、庄野敦子、河野文子、三原 亨、野村岳志、齊藤洋司：血液浄化療法中、末梢神経ブロックにて下肢切断術を行った1症例．第25回日本集中治療医学会中国四国地方会．出雲、2008年1月
- 90) 河野文子、庄野敦子、三原 亨、野村岳志、齊藤洋司：体外式膜型人工肺(ECMO)を用いた機関ステント留置の経験．第25回日本集中治療医学会中国四国地方会．出雲、2008年1月
- 91) 新納教男、越崎雅行、山森祐治、佐々木 晃、小早川義貴、川上 潮、松原康博：清掃業者とのコラボレーションにより救命し得た熱中症の一例．第25回日本集中治療医学会中国四国地方会．出雲、2008年1月
- 92) 蓼沼佐岐、佐倉伸一、原かおる、齊藤洋司：関節鏡視下肩腱板修復術に対し斜角筋間ブロックで管理した高齢重症COPD患者の1症例．第20回日本老年麻酔学会．栃木、2008年1月

- 93) 土井克史：除細動装置について．医療機器(人工心肺装置・除細動装置)を安全に使用するための研修会．出雲、2008年1月
- 94) 齊藤洋司：抗凝固療法と区域麻酔．区域麻酔ワークショップ．東京、2008年2月
- 95) 佐倉伸一：下肢手術の麻酔と術後疼痛管理のための末梢神経ブロック法．区域麻酔ワークショップ．東京、2008年2月
- 96) 三原 亨、庄野敦子、越崎雅行、野村岳志、齊藤洋司：Fisher 症候群に重篤な心筋障害を伴った一例．第35回日本集中治療医学会学術集会．東京、2008年2月
- 97) 石田亮介：オピオイド主体のバランス麻酔が主流になるまでの経緯とオピオイドの薬物動態からみた特性．ヤンセンファーマ社内勉強会．出雲、2008年2月
- 98) 石田亮介：Rocuronium 症例検討．山陰麻酔科学術講演会．松江、2008年2月
- 99) 野村岳志：人工呼吸器について．医療機器(人工呼吸器・人工心肺装置)を安全に使用するための研修会．出雲、2008年2月
- 100) 本岡明浩、中谷俊彦、越川 桂、橋本龍也、串崎浩行、齊藤洋司：腰部脊柱管狭窄症の難治性症状に対して硬膜外ブロックが有効であった1症例．第37回日本慢性疼痛学会．栃木、2008年2月
- 101) 齊藤洋司：痛いのはいやだ！～緩和ケアを知っていますか～．平成19年度出雲圏域緩和ケア研修会．出雲、2008年3月
- 102) 齊藤洋司：緩和ケアへのアプローチ．緩和ケアセミナー．出雲、2008年3月
- 103) Ishida R, Nikai T, Nomura T, Motooka A, Saito Y: Accumulation of fentanyl in third compartment administered by target controlled infusion relieves early post operative pain in adult tonsillectomy. The 14<sup>th</sup> World Congress of Anaesthesiologists. Cape Town, South Africa, March 2-7, 2008
- 104) 土井克史、山内正憲：超音波ガイドの硬膜外麻酔への応用．第14回硬膜外麻酔研究会．大阪、2008年3月
- 105) E. A. BATES, T. NIKAI, A. BASBAUM, A. AHN, L. PTACEK Sumatriptan alleviates nitroglycerine-induced mechanical and thermal cutaneous allodynia. Neuroscience, Annual meeting, 2007, San Diego, California, November 3-7, 2007.
- 106) 齊藤洋司：基調講演 今後の区域麻酔の意義を考える．区域麻酔ワークショップ．大阪、2008年4月
- 107) 佐倉伸一：下肢手術の麻酔と術後疼痛管理のための末梢神経ブロック法．区域麻酔ワークショップ．大阪、2008年4月
- 108) 中谷俊彦：症例から考える疼痛緩和～麻酔科医の立場から．島根大学医学部 緩和ケアセミナー．出雲市、2008年4月
- 109) 越川 桂、本岡明浩、橋本龍也、串崎浩行、中谷俊彦、齊藤洋司：ガバペンチンが奏効した帯状疱疹の2例．第7回島根ヘルペス研究会．出雲市、2008年4月
- 110) 齊藤洋司：心肺蘇生法の基礎知識について．平成20年度プール管理研修・心肺蘇生法実技講習会．浜田、2008年5月
- 111) 齊藤洋司：心肺蘇生法の基礎知識について．平成20年度プール管理研修・心肺蘇生法実技講習会．松江、2008年5月
- 112) 本岡明浩、越川 桂、橋本龍也、串崎浩行、中谷俊彦、齊藤洋司：頸椎症症例における鍼治療鎮痛効果の判定～新しい痛みの評価法(知覚・痛覚定量分析装置)を用いて～．第13回島根中医学会．出雲、2008年5月
- 113) Nakatani T, Hatto R, Inagaki T, Saito Y: Evaluation of constipation in patients using transdermal fentanyl with rescue opioids other than fentanyl in pain control. 5<sup>th</sup> Research Forum of the European Association for Palliative Care. Trondheim, Norway, May 29-31, 2008

- 114) 土井克史：末梢神経ブロックによる術後痛管理．第 18 回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会．岡山，2008 年 5 月
- 115) 越川 桂、本岡明浩、橋本龍也、串崎浩行、中谷俊彦、齊藤洋司：強いアロディニアを伴った帯状疱疹痛にガバペンチンが奏功した一例．第 18 回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会．岡山，2008 年 5 月
- 116) 紫藤明美、土井克史、原かおる、佐倉伸一：小児鼠径ヘルニア根治術における超音波ガイド下腸骨下腹・腸骨鼠径神経ブロックの効果：仙骨ブロックとの比較．第 18 回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会．岡山，2008 年 5 月
- 117) 齊藤洋司：みんなの緩和ケア～在宅ケアを目指して～．緩和ケア講習会．広島，2008 年 6 月
- 118) 八塔累子：緩和ケアと在宅療養．緩和ケア研修．出雲，2008 年 6 月
- 119) 野村岳志：人工呼吸器について．平成 20 年度第 1 回医療安全のための研修会．出雲，2008 年 6 月
- 120) Hara K, Sakura S, Nomura T, Ota J, Tadenuma S: Ultrasound guided lateral femoral cutaneous nerve block: An evaluation of a sub-inguinal ligament approach. Euroanaesthesia 2008. Copenhagen, Denmark, May31-June3,2008
- 121) Hara K, Sakura S, Doi K, Ota J, Ishida R: Efficacy of combined ultrasound -guided lumbar plexus and sciatic nerve blocks for anterior cruciate ligament reconstruction: Comparison with combined femoral, lateral femoral cutaneous, and sciatic nerve blocks. Euroanaesthesia 2008. Copenhagen, Denmark, May31-June3,2008
- 122) Shido A, Toyota K, Mihara T, Nomura T, Saito Y: No protein sparing on the day of spinal surgery by intraoperative amino acid infused with glucose: Euroanaesthesia 2008. Copenhagen, Denmark, May31-June3,2008
- 123) Toyota K, Shido A, Mihara T, Nomura T, Saito Y, :The effect of perioperative amino acid infusion on lipid metabolism. Euroanaesthesia 2008. Copenhagen, Denmark, May31-June3,2008
- 124) 土井克史：インストラクタ - .第 12 回六日市 ACLS for HcP Course.斐川町、2008 年 6 月
- 125) 佐倉伸一：下肢手術の麻酔と術後疼痛管理のための局所麻酔法．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月
- 126) 蓼沼佐岐、土井克史、佐倉伸一、齊藤洋司：手術中止症例の原因分析．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月
- 127) 原かおる、佐倉伸一、野村岳志、太田淳一、河野文子、蓼沼佐岐：超音波ガイド下外側大腿皮神経ブロック．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月
- 128) 豊田浩作、紫藤明美、三原亨、野村岳志、齊藤洋司：周術期アミノ酸製剤投与が術中脂質代謝に及ぼす影響．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月
- 129) 紫藤明美、豊田浩作、三原亨、野村岳志、齊藤洋司：ブドウ糖投与下の術中アミノ酸投与は脊椎手術当日の蛋白節約効果を示すか？．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月
- 130) 橋本龍也、鄧立琴、二階哲朗、本岡明浩、齊藤洋司：ラットにおけるレミフェンタニルによる痛覚過敏の検討．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月
- 131) 石田亮介、二階哲朗、山崎祐子、本岡明浩、齊藤洋司：術後疼痛管理を意識した、術中レミフェンタニルとフェンタニルの併用法の検討．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜，2008 年 6 月

- 132) 山崎祐子、二階哲朗、門馬和枝、橋本愛、齊藤洋司：レミフェンタニル投与後のシバリングの検討．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜,2008 年 6 月
- 133) 原かおる、佐倉伸一、土井克史、太田淳一、石田亮介、紫藤明美：膝前十字靭帯再建術における超音波ガイド下大腿神経ブロックと腰神経叢ブロック（後方アプローチ）の比較．社団法人日本麻酔科学会第 55 回学術集会．横浜,2008 年 6 月
- 134) 中谷俊彦：区域麻酔と抗凝固療法．(社)日本麻酔科学会第 7 回リフレッシャーコース．横浜市、2008 年 6 月
- 135) 中谷俊彦：講演．第 42 回日本ペインクリニック学会 神経ブロックハンドオンセミナー．福岡,2008 年 7 月
- 136) Nakatani T and Saito Y: Ultrasound-guided posterior lumbar plexus block in pain clinic. Korea/Japan Joint Round Table Meeting for Ultrasound Guided Nerve Block Therapy in Pain Clinic, Fukuoka, Japan, July 2008
- 137) 佐倉伸一：超音波エコ-下末梢神経ブロックハンズオン基本（概論）下肢．平成 20 年度東京麻酔専門医会 超音波ガイド下神経ブロックワークショップ．東京,2008 年 7 月
- 138) 中谷俊彦：緩和ケアにおける痛みのマネジメント（オピオイド鎮痛薬を基本として）．出雲医師会学術講演会．出雲市、2008 年 7 月
- 139) Motooka A, Hashimoto T, Nikai T, Saito Y :Subantinociceptive dose of DAMGO enhances the anti-nociceptive effect of buprenorphine without promoting internalization of u-opioid receptor.The3rd Asian pain Symposium.Fukuoka,July18-19,2008
- 140) 佐倉伸一：局所麻酔薬の神経障害．日本ペインクリニック学会 第 42 回大会．福岡,2008 年 7 月
- 141) 齊藤洋司：がん性疼痛治療から緩和ケア．日本ペインクリニック学会 第 42 回大会．福岡,2008 年 7 月
- 142) 越川桂：開胸術後痛にガバペンチンが奏功した一例．日本ペインクリニック学会 第 42 回大会．福岡,2008 年 7 月
- 143) 中谷俊彦：ペインクリニックにおける超音波ガイド下腰神経叢ブロック後方アプローチ法(大腰筋溝ブロック)日本ペインクリニック学会 第 42 回大会．福岡,2008 年 7 月
- 144) 中谷俊彦、齊藤洋司：漢方薬治療を併用した三叉神経痛の 1 例．第 2 回島根漢方診療教育研究会．出雲市、2008 年 7 月
- 145) 豊田浩作、紫藤明美、三原亨、野村岳志：周術期アミノ酸製剤投与が非蛋白基質代謝に与える影響．第 6 回周術期体液・代謝・侵襲研修会．東京,2008 年 8 月
- 146) 橋本龍也：講演．弊社医薬情報担当者の学術知識の向上．社内勉強会．出雲,2008 年 8 月
- 147) 中谷俊彦：緩和ケアにおける痛みのマネジメント．緩和ケア講演会．岡山県、2008 年 8 月
- 148) 河野文子、原かおる、佐倉伸一、蓼沼佐岐、齊藤洋司：整形外科四肢手術に対する術後抹消神経ブロック持続注入の検討．第 43 回山陰麻酔学会．米子,2008 年 8 月
- 149) 土井克史：除細動装置について．平成 20 年度 第 3 回医療安全のための研修会．出雲,2008 年 8 月
- 150) 齊藤洋司：痛みと緩和はさじ加減．第 2 回市民公開講座 緩和ケア研修会．出雲,2008 年 8 月
- 151) 齊藤洋司:Topics in Opioid Analgesia.寧夏医学院附属医院 50 周年記念式典．中国,2008 年 9 月
- 152) 佐倉伸一：下肢の神経ブロック．第 45 回(社)日本麻酔科学会 中国・四国支部学術集会．愛媛,2008 年 9 月
- 153) 山崎祐子、二階哲朗、村上裕理佳、枝廣久美子：寒冷凝集素症を合併した喉頭全摘術

- の麻酔経験. 第 45 回 (社) 日本麻酔科学会 中国・四国支部学術集会. 愛媛, 2008 年 9 月
- 154) 内田博、小笹浩、坂口泰子、南浩太郎: 医師事務作業補助者の麻酔科配属経験. 第 45 回 (社) 日本麻酔科学会 中国・四国支部学術集会. 愛媛, 2008 年 9 月
- 155) 齊藤洋司: ここから始める緩和ケア. 益田市医師会学術講演会. 益田, 2008 年 9 月
- 156) Doi K, Hashimoto T, Saito Y, Inui K :Assessment of sensory blockade by pain-related somatosensory evoked potential during epidural anesthesia. XXVII ANNUAL ESRA CONGRESS.Genoa Italy,September24-27,2008
- 157) 日野厚志、岩田敬治、村上純司、福田勇司、原敏郎、橋本圭司:DPC 導入後の急性血液浄化療法 ~ 当院の対応 ~ . 第 9 回 山陰血液浄化療研究会. 米子, 2008 年 10 月
- 158) Hara K, Sakura S, Ishida R, Ota J, Kono F: Addition of Ultrasound-Guided ObturatorNerve Block for Anterior Cruciate Ligament Reconstruction.2008 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists. Orlando, Florida. October 18-22,2008.
- 159) Hashimoto T, Nikai T, Katsube Y, Saitou Y,: Does Systemic Remifentanil Produce the Spinal Antinociception with  $\mu$  - Opioid Receptor Endocytosis? 2008 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists. Orlando, Florida. October 18-22,2008.
- 160) Imamachi N, Sang-kyou Han, Mel Simon, Allan I. Basbaum,: Contribution of Phospholipase  $c\beta 3$  to Scratching Behavior and Fos Expression Induced by Pruritogens. 2008 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists. Orlando, Florida. October 18-22,2008.
- 161) G. Scherrer, Imamachi N, B. L. Kieffer, A. I. Basbaum: Differential distribution in nociceptors and antinociceptive function of mu (MOR) and delta (DOR) opioid receptors revealed by DOReGFP knockin mice. the Society for Neuroscience's 38th annual meeting, Washington D.C. 2008
- 162) 豊田浩作、越川桂、野村岳志、齊藤洋司: 冠動脈バイパス術におけるリアルタイム 3D 経食道心エコーを用いた中部食道左室短軸像描出. 日本心臓血管麻酔学会 第 13 回学術大会. 沖縄, 2008 年 11 月
- 163) 越川桂、豊田浩作、野村岳志、齊藤洋司: リアルタイム 3D 経食道エコーを経胃左室短軸像描出困難症例に活用する. 日本心臓血管麻酔学会 第 13 回学術大会. 沖縄, 2008 年 11 月
- 164) 齊藤洋司: 緩和ケアに活かせる オピオイド鎮痛のエビデンス. 第 2 回 日本緩和医療薬学会年会. 横浜. 2008 年 10 月
- 165) 齊藤洋司: 特別講演 バランス硬膜外麻酔. 第 68 回新潟麻酔懇話会 第 47 回新潟ショックと蘇生・集中治療研究会. 新潟, 2008 年 11 月
- 166) 土井克史: 硬膜外麻酔-硬膜外血腫を防ぐには. 日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会. 京都, 2008 年 11 月
- 167) 齊藤洋司、並木昭義: シンポジウム 緩和医療への麻酔科医の取り組みと実践. 日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会. 京都, 2008 年 11 月
- 168) 齊藤洋司: パネルディスカッション 硬膜外鎮痛に活かせるエビデンス. 日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会. 京都, 2008 年 11 月
- 169) 齊藤洋司、山本健: パネルディスカッション IV PCA・持続注入法による術後鎮痛. 日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会. 京都, 2008 年 11 月
- 170) 佐倉伸一: ワークショップ 術後鎮痛のための超音波ガイド下局所麻酔の実際: 単回投入 vs. カテーテル留置. 日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会. 京都, 2008 年 11 月
- 171) 松田高志、枝廣久美子、東布実子、原田真梨、小川肇、橋本圭司: 当院における周産期医療の現状. 日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会. 京都, 2008 年 11 月

- 172) 橋本愛、土井克史、枝廣久美子、蓼沼佐岐、橋本龍也、齊藤洋司：超音波ガイド下浅頸神経叢ブロックの有用性の検討。日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会。京都,2008 年 11 月
- 173) 河野文子、原かおる、佐倉伸一、蓼沼佐岐、齊藤洋司：整形外科手術に対する術後末梢神経ブロック持続注入の検討。日本臨床麻酔学会第 28 回大会学術集会・総会。京都,2008 年 11 月
- 174) 野村岳志：日本医学シミュレーション学会の活動から考えるシミュレーション教育の今後。日本臨床麻酔学会第 28 回大会並行学会 第 4 回日本医学シミュレーション学会総会。京都,2008 年 11 月
- 175) 枝廣久美子、東布実子、松田高志、原田真梨、小川肇、橋本圭司：インスリノーマを合併した僧帽弁置換術の一症例。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 176) 嘉山邦仁、橋本龍也、三木優美、今町憲貴、齊藤洋司：先天性非水疱型魚鱗癬様紅皮症の麻酔経験。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 177) 福井公哉、中村裕二、田辺宗玄、萩野英樹：自発呼吸温存下に施行し得た重症肺気腫合併の膈頭十二指腸切除術の麻酔経験。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 178) 紫藤明美、山崎祐子、橋本愛、蓼沼佐岐、三木優美、齊藤洋司：生理食塩液を灌流液とする TURP 術中のモニターについて。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 179) 中村裕二、牛嶋順子：産婦人科医に対して行った帝王切開の麻酔指導と仰臥位低血圧症候群発症予防の検討。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 180) 石田亮介、二階哲朗、勝部由貴子、鄧立琴、橋本龍也、齊藤洋司：レミフェンタニル持続静脈内投与ラットにおけるオピオイド誘発性急性耐性及び痛覚過敏の検討。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 181) 越崎雅行、山森祐治：当院におけるヘリコプター患者搬送の現況。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 182) 柳谷忠雄、岸本朋宗、松浪勝昭：集団災害医療救護訓練を主催して。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月
- 183) 齊藤洋司：PCA による疼痛管理の標準化-安全性と効率性の両立をめざして-。島根麻酔医学会第 23 回大会 ランチョンセミナー。出雲,2008 年 12 月
- 184) 今町憲貴：帰国報告 サンフランシスコでの研究生活。島根麻酔医学会 第 23 回大会。出雲,2008 年 12 月